

中学部「職場施設見学」のようすをお知らせします

中学部2・3年を対象に職場施設見学を実施しました。

2年生は、9月18日（木）弘前市にある「青森県障がい者職業訓練校」へ見学に行きました。青森県障がい者職業訓練校作業実務科では、訓練の様子や、学校行事、就職支援、卒業生の進路について説明をしていただきました。また、「働くために学校生活でがんばることは何ですか」という質問をしたところ「挨拶や返事は大切。そして、誰かの話を聞くときは、聞いている姿勢（うなずき等）も必要」と教えてもらいました。

3年生は、9月11日（木）黒石市にある就労継続支援A型事業所「ワークスクロいし」、弘前市にある就労継続支援A型事業所「株式会社さくらの杜」へ見学に行きました。高等部卒業後どんな仕事があるのか、やりたい仕事があるのか等、それぞれの思いを胸に見学しました。「ワークスクロいし」では、精密部品の組み立て作業を見学しました。「株式会社さくらの杜」では、畑や椎茸作業の他に、バルクの組み立ても見学させていただきました。メモをとりながら、真剣に説明を聞きました。

今回学んだことを一人一人がしっかり意識し、将来の進路実現のために必要な働く力を身に付けるために、作業学習や普段の学習に取り組んでほしいと思います。

《青森県立障がい者職業訓練校》

《ワークスクロいし》

《株式会社さくらの杜》



中学部「校内実習」に5日間取り組みました！

中学部では、働くことへの関心や意欲を高めること、進んで作業に取り組む態度、長時間の作業でも根気強く取り組む体力を養うことを目的として、9月29日から10月3日までの5日間、校内実習を行いました。作業学習で行っている3つの班（木工班、リメイク班、クラフト班）に分かれ、黒養祭に向けた製品作りに取り組みました。

挨拶・返事・報告を中心に働くための基本を意識すると共に、1日いっぱい集中して働くことの大変さを感じた実習となりました。

